



財政の健全化に向けて

歳入確保や歳出抑制に取り組み、財政の健全化に向けた行財政改革を進めています。

問合せ 財政課 ⑨ 319

◆市税収入が減少しています

国の税制改正の影響などにより、市税収入が大幅に減少しています。羽村市は他市と比較して法人からの税収割合が大きいため、税制改正（法人税割額の税率引下げ）の影響が特に大きく表れています。平成20年度と30年度の決算額を比較すると、市税全体でおよそ8億円減少しています。【表1】

【表1】市税収入決算額の比較 (単位：億円)

区分	平成20年度	平成30年度	差引	
市税全体	113.4	105.2	△ 8.2	
税目別内訳	市民税(個人)	37.7	35.4	△ 2.3
	市民税(法人)	14.4	9.6	△ 4.8
	固定資産税	48.5	47.1	△ 1.4
	都市計画税	8.3	8.2	△ 0.1
	その他	4.4	4.9	0.5

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

◆子育てや社会保障に係る費用などが増加しています

少子高齢化の進展などに伴い、社会福祉、児童福祉、生活保護に係る費用が増加しています。平成20年度と30年度の決算額を比較すると、民生費全体でおよそ35億円増加しています。【表2】

【表2】民生費決算額の比較 (単位：億円)

区分	平成20年度	平成30年度	差引	
民生費全体	72.7	107.5	34.8	
内訳	社会福祉費	30	41.6	11.6
	児童福祉費	33.6	51.1	17.5
	生活保護費	8.8	14.5	5.7
	その他	0.3	0.3	0.0

◆市の貯金「基金」の残高が減少しています

市税などの歳入が減少している中で、子育てや社会保障に係る費用などの歳出が増加しているため、

【表3】基金残高の比較 (単位：億円)

区分	平成20年度	平成30年度	差引	
基金全体	53.2	27.4	△ 25.8	
内訳	財政調整基金	25.4	12.7	△ 12.7
	特定目的基金	27.8	14.7	△ 13.1

◆歳出を抑制する必要があります

市税などの歳入が減少しているということは、事業を実施するために必要な財源が減少しているということ。このことから、市では行政のスリム化に向けた全事務事業の点検・見直しを進め、事業費(歳出)の抑制に取り組んでいます。

◆令和2年度予算について

令和2年度の予算編成においても、事業費の抑制、予算額の見直しとともに、歳入確保にも全力で取り組みます。厳しい財政状況にありますが、財政の健全化に向けて行財政改革の取組みを一層推進していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。令和2年度当初予算については、広報はむら4月1日号でお知らせします。



東京2020オリンピック聖火リレーの詳しいルートが発表されました！

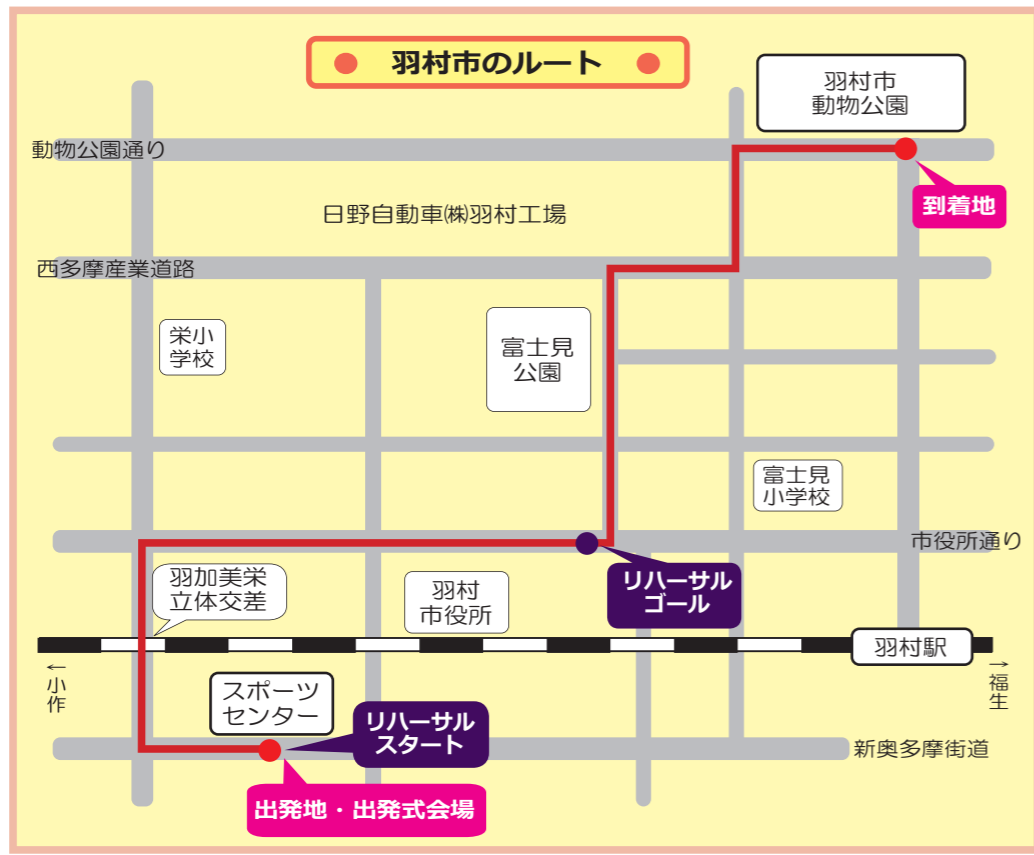
問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室 ⑨ 344

オリンピック聖火は、平和や希望の象徴とされています。ギリシャのオリンピアで太陽光から採火されたオリンピック聖火は、オリンピック開催国でオリンピックムーブメントの最も力強い象徴となり、聖火ランナーがリレーをしていきます。東京2020聖火リレーのコンセプトは、「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう」です。支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らし出します。オリンピックの象徴である聖火は、3月26日(木)に福島県を出発し、121日間をかけて日本全国を巡り、日本各地の魅力を国内外に発信していきます。

開催都市である東京都では開会式を含む最後の15日間で行われ、羽村市では都内で4日目の7月13日(月)に行われます。

●羽村市のルート●

- 出発地 スポーツセンター
- 到着地 動物公園(歩道橋前)
- 出発式会場 スポーツセンター
- 実施日 7月13日(月)



聖火リレー リハールが行われます

オリンピック聖火リレー本番で走行するルートの一部で、本番と同様のリハールが行われます。

日時 2月15日(土)午前10時～11時頃

リハールのルート
スポーツセンター(新奥多摩街道) ↓ 富士見公園通り 交差点手前(市役所通り)

実施主体
主催 東京2020組織委員会

共催 東京都聖火リレー実行委員会

内容 公道でのオリンピック聖火リレー隊列の走行(ダミールランナーによる聖火リレートーチを持った走行)

※交通規制の範囲と時間、はむらんの運行など、詳しくは市公式サイトをご覧ください。



▲市公式サイト QRコード